

令和6年度 自己評価及び学校関係者評価書

令和7年1月23日

江別市立いずみ野小学校

1 本年度の重点目標

未来につなぐ～学ぶ楽しさ・心と体のたくましさ
～誰一人として取り残されない学校～

2 自己評価結果に対する学校関係者評価

(4段階評価 A:3.5以上 B:3.0以上 C:2.0以上 D:2.0未満)

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
経営方針の重点	子どもたちは、相手の立場になって、協力し合い、感謝・感動の心を持つことができる。 【「心豊かで、思いやりのある子」に関わって】 教職員評価 3.5 保護者評価 3.2 評定 3.4 ※R5 3.4	B	○縦割り班活動や児童会活動等による異学年交流を通して、学ぶ楽しさを実感させる。 ○全職員で子どもたちを見守り、学校全体で認め合い、助ける支持の風土づくりに努める。	B	B
	子どもたちは、体を鍛え、何事にも粘り強く、自信をもって取り組んでいる。 【「じょうぶな体で、やりぬく子」に関わって】 教職員評価 3.4 保護者評価 3.1 評定 3.4 ※R5 3.3	B	○学習活動を通して、諦めずに粘り強く取り組む心を育てる。 ○保健体育や家庭科、特別活動を通して、食と運動による体づくりの学習を進める。	B	B
	子どもたちは、目的観をもち、進んで学び、自分の考えを伝えている。 【「自ら考え表現する子」に関わって】 教職員評価 3.2 保護者評価 3.0 評定 3.2 ※R5 3.1	B	○対話を重視した学習活動を通して、学ぶ喜びや、考えを伝え合い、深める大切さを実感させる。 ○子どもたちの興味や関心を高め、思考を促し、表現を肯定する授業づくりに努める。	B	B

教育課程・学習指導	確かな学力の定着と主体的に学ぶ力を育成することができている。 教職員評価 3.4 保護者評価 3.0 評定 3.5 ※R5 3.2	B	○習熟度別少人数指導の改善と充実を図る。(交換授業等) ○ICT を有効活用し「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を図る。 ○望ましい生活習慣、学習習慣の形成に向け、家庭への啓発を続ける。	B	A
	善悪の判断のもとに、自ら考え、行動する態度を育成することができている。 教職員評価 3.3 保護者評価 3.3 評定 3.4 ※R5 3.3	B	○集団活動や自然体験活動、ボランティア活動など、豊かな体験を通して、道徳的な判断力、道徳的心情、道徳的实践意欲・態度を形成する。	B	B
	自分の目標の実現に向かって、粘り強く努力する力を育成することができている。 教職員評価 3.4 保護者評価 3.0 評定 3.3 ※R5 3.1	B	○教育活動の中で、小さな目標をクリアしていく積み重ねとそのプロセスを大切にしていく。 ○授業中は、見通しをたてたり、手立てを考えたり、振り返ったりということができるようにする。	B	B
	自ら意欲的に読書に取り組む態度を育成することができている。 教職員評価 3.4 保護者評価 2.8 評定 3.2 ※R5 3.1	B	○児童委員会の活動や、学級を取組を継続していく。 ○情報図書館司書と学校司書、PTCA 図書ボランティアが連携しながら児童の読書意欲の向上に努める。	B	B
生徒指導	自ら集団と関わり、互いに協力しながら意欲的に取り組む態度を育成することができている。 教職員評価 3.6 保護者評価 3.3 評定 3.4 ※R5 3.4	B	○行事や委員会活動などは、責任をもって活動する児童が多い。イベント活動も増えてきている。これからも主体的・自発的に取り組むことができるよう育成していく。	B	B

	自ら進んであいさつや返事をしたり、TPO に応じた言葉遣いや言動をしたりする態度を育成することができている。 <table><tr><td>教職員評価</td><td>3.5</td></tr><tr><td>保護者評価</td><td>3.0</td></tr><tr><td>評定</td><td>3.5</td></tr><tr><td>※R5</td><td>3.2</td></tr></table>	教職員評価	3.5	保護者評価	3.0	評定	3.5	※R5	3.2	B	○来客や地域の方々からも高い評価をいただいている。家庭での評価は高くないが、学校では引き続き、あいさつ、返事の指導の徹底、場や立場に応じた言葉遣いの指導を行う。	B	A
教職員評価	3.5												
保護者評価	3.0												
評定	3.5												
※R5	3.2												
	「いじめを許さない」という意識を高め、いじめの未然防止や早期発見・解決に組織的に取り組むことができている。 <table><tr><td>教職員評価</td><td>3.8</td></tr><tr><td>保護者評価</td><td>3.5</td></tr><tr><td>評定</td><td>3.8</td></tr><tr><td>※R5</td><td>3.6</td></tr></table>	教職員評価	3.8	保護者評価	3.5	評定	3.8	※R5	3.6	A	○保護者、教職員ともに最も高い評価となっている。児童アンケートによる評価も高くなってきている。 ○子どもや保護者からの訴えがあった場合、速やかに「いじめ防止対策委員会」を立ち上げて事実関係を把握し、早期解決に向けて全職員で組織的に取り組む。	A	A
教職員評価	3.8												
保護者評価	3.5												
評定	3.8												
※R5	3.6												
健康 安全 教育	自ら進んで体を鍛え、外遊びやなわとび等、体力づくりに取り組む姿勢を育成することができている。 <table><tr><td>教職員評価</td><td>3.6</td></tr><tr><td>保護者評価</td><td>3.2</td></tr><tr><td>評定</td><td>3.5</td></tr><tr><td>※R5</td><td>3.4</td></tr></table>	教職員評価	3.6	保護者評価	3.2	評定	3.5	※R5	3.4	B	○学習活動部が中心となって児童の体力や運動能力を分析し、体力向上の取組を行う。 ○体育の授業改善を図る。 ○外遊び週間等、児童会活動を充実させる。 ○徒歩での登校など、保護者への啓発を行う。	B	A
教職員評価	3.6												
保護者評価	3.2												
評定	3.5												
※R5	3.4												
	給食をマナー良く、残さず食べようとする姿勢を育成することができている。 <table><tr><td>教職員評価</td><td>3.7</td></tr><tr><td>保護者評価</td><td>3.1</td></tr><tr><td>評定</td><td>3.5</td></tr><tr><td>※R5</td><td>3.4</td></tr></table>	教職員評価	3.7	保護者評価	3.1	評定	3.5	※R5	3.4	B	○児童や教職員は高い評価となっている。栄養教諭が中心となって、引き続き学校全体で、日常的に食の教育を進める。 ○保護者の評価につながるよう、家庭への啓発も引き続き行う。	B	B
教職員評価	3.7												
保護者評価	3.1												
評定	3.5												
※R5	3.4												

特別支援教育	特別支援教育コーディネーターを中心に、保護者の理解のもと、児童のニーズにあった支援を行うことができている。 教職員評価 3.9 ※R5 3.6	A	○発達段階と教育的ニーズについて、保護者との連携を密にしながら教育相談を進める。 ○学校外の機関との連携も積極的に行っていく。	A	A
働き方改革	業務の効率化や見直し、ICT 機器の活用等により、子どもと向き合う時間の確保、時間外勤務の縮減を学校として組織的に取り組んでいる。 教職員評価 3.4 ※R5 3.2	B	○全職員の意識が向上し、業務の効率化、時間外勤務の縮減につながっている。 ○学習指導要領に対応した授業づくりやICT の利活用について職員研修を通して業務へ適応する。	B	B
小中一貫教育	「15歳の具体の姿」実現に向け、特別部会・教科部会等に学校として積極的に参画しているか。 教職員評価 3.2 ※R5 3.2	B	○特別部会・教科部会を構成し、小中による情報交流や「小中一貫系統表」の作成などの取組を通して9年間を見通した教科指導を行う。 ○「生活と学習スタンダード」が身につくように発達段階に応じた指導を行う。	B	B
【評価項目の設定、達成状況及び改善の方策に関する学校関係者評価委員の意見】 ・ICT教育について、とても便利で生徒のモチベーション向上にもつながっていると思うが、ネット環境のデメリットやアナログ時代の良さの伝達も合わせて学んでいける環境になっていけたらと思います。 ・いずみ野小学校の少人数指導はとても良いと思います。ただ、中学校へ行ってからのギャップもあり…（これは家庭と中学校です。）小中一貫教育、今後に期待しています。 ・評価項目の設定が具体的でわかりやすくなった。教職員の評価と保護者の評価で少し差がある項目があるので、保護者へのアピール？が必要なのかと思いました。難しいとは思いますが…。					